



令和8年度

園だより



文京区立根津幼稚園

体を動かして遊ぶ楽しさを感じて

園長 小島 喜代美

朝夕の風に秋の訪れを感じる頃となりました。今年は台風や秋雨前線の影響による長雨や豪雨等、各地で甚大な被害が起きております。被災された地域の皆様の一日も早い復興を願っております。

このように雨模様が続く中ですが、子どもたちは雨上がりの隙間を縫って園庭（校庭）に出て秋の自然を感じたり、体を動かして遊んだりすることを楽しんでいます。雨模様の中でも自然に恵まれた根津幼稚園の園庭（校庭）には、たくさんのトンボが飛んできたり、生い茂った草むらにはバッタがいたり、虫好きな子どもたちは目を輝かせながら歓声をあげています。9月には3歳児・4歳児・5歳児それぞれが年齢・発達に応じたトンボを作り、秋の自然を感じていました。

さて、9月は日本コーディネーショントレーニング協会（JACOT）の石出先生に講師でいらしていただき、様々な動きの体験をしました。「くの字運動」「Sの字運動」「ラディアン」「クローリング」などの動きを取り入れながら、楽しく遊びました。これらの動きは脳神経に刺激を与え、瞬時に判断して行動する力や柔軟性などを養うことにつながっていきます。普及員の資格を取得している園長とも遊びの中で経験している子どもたち。手と足を使ったリズム遊び、ボールを使った遊び、「ジャングル鬼ごっこ」などでは、石出先生の動きを見ながら素早くリズムカルに動く姿が見られました。慣れていない3歳児も動きのおもしろさを感じて、目を輝かせながら楽しみました。新しい活動に対して不安を感じる子どもも、「先生の動きがおもしろいからまねをしてみたい」「何だか楽しいから動いてみたい」など、子どもの心が動くからこそ自分から体を動かして遊ぶ経験が積み重なっていきます。

根津幼稚園では10月17日（土）に運動会を開催します。今年は、少人数の5歳児がリードする運動会です。昨年度に続き、園全体で楽しい運動会に向けた企画を考えてきました。子どもたちだけではなく、保護者の方、未就園児、小学生も一緒に参加できる内容にすることにしました。その中でも、リズムは、園全体の壮大なストーリーの中で、各学年が輝く場面をつくり、つながりも感じられるようにしています。少人数ですが5歳児の子どもたちが大活躍。ストーリーの要となって登場します。3歳児、4歳児は日頃から楽しんでいる内容を組み込んでいます。最後は5歳児が友達と相談しながら、太鼓を使って根津の地域らしく運動会を盛り上げます。

そして、ほし組は、司会や係の仕事も行います。大勢の方の前で、ドキドキしながらも役割を果たそうとする姿が、その後の大きな自信につながってほしいと思います。ほし組の様子に興味津々なはな組、りす組は、「がんばれー」と応援する姿が見られます。憧れを感じるとともに「次は自分たちもやってみたい」との意欲が育まれていきます。

また、5歳児ほし組、4歳児はな組は、小学校の給食の時間に校庭や体育館で一緒に折り返しリレーに取り組んでいます。5歳児が各チームのリーダーとして、4歳児に声を掛け、走順を相談したり速く走るための方法を教えたりする姿が見られます。「ドキドキするから走れない」と言う4歳児を励ます姿も見られ、思わず胸が熱くなります。最高学年として、リーダーとしての資質が育っていることが伝わってきます。

雨も多く気象状況に左右されながらの取り組みです。当日の会場も、校庭か体育館かわからない状況ですが、子どもたちが伸び伸びと演技をする姿、力を合わせて取り組む姿をご覧ください。皆さんで楽しみましょう。どうぞよろしくお願いいたします。



くの字運動 4・5歳児



ラディアンにチャレンジ4・5歳児



ボールを使って 3歳児



ジャングル鬼ごっこ 4歳児



コーンの間を走って 5歳児



園長が描いた紙芝居を先生方も一緒に色を塗りました



紙芝居を園のみんなで見ました